

輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年11月2日（木）

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO22 校長 月原 浩

令和5年度 CS 春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

重点目標の具現化



10月28日（土）4年ぶりに全校児童が一堂に会した体育発表会を開催することができました。手前味噌ですが、開会式から閉会式まで全て、とても素晴らしい発表会だったと思います。その中で本年度の重点目標を具現化していた二つのエピソードをご紹介します。

1つ目は、児童の椅子です。最近では天気恵まれていました。発表会前日も、私は職員に「明日は天気の心配もなく・・・。」と話していました。しかし、夜に想定以上の雨が降りました。天小の運動場は水はけが良いので砂嵐をおさえるには良い雨でしたが、児童の応援席が湿っています。

直接座らせたら、お猿さんのお尻状態になってしまいます。すると梅崎健太体育主任が、「椅子を出してもいいですか。」と相談してきました。本年度は、簡素化も含め前日まで、椅子無しでやってきました。枠内におさまるのか、混乱は無いだろうか、様々な事を考えましたが、子どもの事を中心にすえ、考えた時に、椅子を出した方が最善策だと私も思いました。職員や子どもたちも協力し、混乱もなくできました。梅崎健太体育主任のファインプレーです。

2つ目は、トイレ使用についてです。これは本田PTA会長様に伺ったことです。本来、児童用トイレは、校舎内の安全を守るために、外のトイレとプールのトイレを開放していました。しかし予想以上に使用児童が多く、それだけではまかなえない状況が生まれました。その時、PTA 会長が機転をきかし昇降口を開け校舎の中のトイレも使えるようにしてくださいました。トイレを使った後、一斉に昇降口に子どもたちが戻ってきました。会長だけでは整理するのが大変だったそうです。その時、たまたまそこを通りかかった6年生の女の子が、一度は通り過ぎたのですが、また戻ってきて、トイレから出てくる子どもたちに声をかけ、整理してくれたそうです。「3年生は、演技が終わったからあわてなくていいよ。」「1年生は、応援席はあっちだよ。」などと自主的に声をかけ、その場を混乱させずに治めてくれたそうです。まさに私がねらっている姿です。6年生の女の子と本田会長のファインプレーです。